

【事務局通信】第47号

令和4年7月5日発行

発行者 熊本県里親協議会 会長 岩見照也
編集責任者 事務局長 宮津美光

協議会事務局では里親同士、里親と児童相談所または里親と地域社会を『つなぐ』をテーマに事務局通信を発行しています。

私たち里親自身が里親のために取材をし、わかりやすく編集してまいります。

会長挨拶



熊本県里親協議会
会長 岩見 照也

熊本県では観測史上初めてとなる、6月中の梅雨明けとなりましたが、皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

フォスタリング機関の皆さまのご健闘により里親の登録が順調に進んでおり、新規入会にもつながり現在の会員数は155世帯(令和4年7月1日現在)となりました。

私たち里親は社会的養育者の一員として子ども達の養育に携わっている訳ですが、国が示した「里親委託ガイドライン」には、特定の大人との愛着関係の下で養育されることにより、自己の存在を受け入れられているという安心感の中で、自己肯定感を育むとともに、人との関係において不可欠な、基本的信頼感を獲得することができると示されています。

子どもは家庭で育つことが自然であり、その家庭で育つことが不可能な子どもたちに、家庭を提供するのが私たち里親の役目であることを心して、里親会の活動をともに進めてまいりましょう。

お知らせ1 総会説明会及び意見交換会 開催

令和4年度熊本県里親協議会総会は、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、書面議決にて実施しました。そこで昨年度同様、皆様のご意見などを直接お伺いするため「総会説明会及び意見交換会」を6月26日に開催しました。

皆様のご協力を頂き、有効な意思表示の過半数の賛成を書面にて議決頂き、令和4年度総会は成立し、全議案可決されましたのでご報告いたします。ありがとうございました。

お知らせ2 ホームページを開設しました！

家庭養護の期待が高まる中で、熊本県里親協議会の活動を内外に発信し、里親制度の周知理解、里親への応援者、伴走者を増やすことを目的に、「ホームページ」を開設しました。



協議会事務局では、平成29年より発行しています「事務局通信」と「ホームページ」の運用を2本の柱として取り組みます。

各種案内や協議会・各支部活動等を随時発信していきますので、ぜひご覧ください。

【熊本県里親協議会 HP】

<http://www.satooya-kumamoto.net/>

熊本県里親協議会



お知らせ3 ビーチサッカーイベント開催

5月3日にビーチサッカー『アヴェルダージ熊本』のホームグラウンドで、熊本県里親協議会主催のビーチサッカーとミニ講演会のイベントが行われ、93名の方が参加しました。

ミニゲームの後は、脳腫瘍と闘う中原選手のミニ講演会。「一日一日を大切に」という話は心に残りました。ビーチサッカーはチーム力！中原選手の周りにはステキな仲間たちがいました。里親協議会もワンチーム！今回のイベントは多くの方々のご協力で開催できました。

関係機関はもとより、支援団体ブリッジフォースマイルや企業(ココファームさん)の応援もあり、子どもたちにはたくさんの応援団がいることを実感した一日でした。(報告:中村)



おことわり

令和4年度総会資料 第4号議案「令和4年度熊本県里親協議会予算書(案)」(p.8)収入の部 繰越金今年度予算額にて誤りがありましたので、お詫びの上、訂正させていただきます。
該当資料修正版の送付にて代えさせていただきます。申し訳ありませんでした。

お知らせ4 各支部活動報告

【熊本市支部】

■ 6月25日「小さな勉強会」in 中央区

熊本市支部では今年度第1回「小さな勉強会」(中央区担当)を6月25日(土)に、フォスタリング機関アグリにて開催しました。

地区委員の鍋さんを中心に、里親14名、フォスタリング機関アグリ、里親支援専門相談員2名が参加しました。未加入の新規里親も参加され、和やかな雰囲気でした。

(報告:支部長 米田、文責:事務局)

【県八代支部】

■ 6月12日「田植えサロン」

八代支部では「田植えサロン」を行いました。昨年と同じ田んぼ(岩見会長所有)でしたが、倍の面積です。参加者は8世帯23人でした。

今年は田植え網を使った昔ながらの田植えを楽しみました。子どもの頃に網張りをしたことのある里親の方が懐かしそうでした。参加者が多く、30分ほどで終わりましたので、子どもたちは物足りなさそうでしたが良い活動となりました。秋の稲刈り楽しみです。

(報告:支部長 岩見、文責:事務局)



【県FH支部】

■ 5月18日「定例交流会」

明德ファミリーホームにて「定例交流会」を開催し、7ホームが参加しました。久しぶりに対面での交流会で、県内3つのフォスタリング機関にもご案内して行いました。

新たに開設されたファミリーホームの紹介や、児童養護施設等体制強化事業について、各ホームの現状報告など、大変有意義な会となりました。今年度新たに、ファミリーホーム シェリールラメゾン(宮本さん)、ファミリーホーム ふじのさと(藤本さん)が開設され、県内のファ

ミリーホームは8ホームとなりました。

(報告:副支部長 宮津)

【県中央支部】

■ 6月26日 サロン(荒尾玉名地区)

新規登録里親&相談員、子ども達含め15名のにぎやかなサロンが行われました。

■ 5月12日 サロン(宇土宇城地区)

お知らせ5 活動案内

【いちごの会】

7月9日(土)10時より、フォスタリング機関「アグリ」にて第1回サロン開催。アロマスプレーづくりと座談会を予定しています。

【県中央支部】

■ 7月3日(日) 交流会(宇土宇城地区)

7月3日(日)11時30分より宇城市田舎茶房野の花にて交流会を開催します。

■ 8月27日 学び&意見交換会

県中央支部ではフォスタリング機関「きらきら」との共同企画として、学び&意見交換会(4回シリーズ)を予定しています。

- ① 私達(里親)が相談したいこと～児相、相談員、フォスタリング機関、里親会～
- ② 魅力ある里親協議会になるために
- ③ 私の家庭が子どもに提供できること
- ④ アドボカシーがやってくる

～独立アドボカシーのシステム～

※お申し込みは下記まで

wwjd2525sayoseri@yahoo.co.jp(芹川)

～編集後記～

今年度は赤い羽根共同募金様より配分を受け、年4回程「事務局通信」を発行していきます。通信の発行を通して里親同士、里親と地域社会、関係機関とを「つなぐ」役割が大きな評価を得ています。

本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

〈発行編集〉

熊本県里親協議会 事務局長 宮津美光

〈熊本県里親協議会 事務所〉

〒862-0910 熊本市東区健軍本町4-21

TEL/FAX 096-201-4295

Email satooya.kumamoto@ari.bbiq.com

HP <http://satooya-kumamoto.net/>



この「事務局通信」は、赤い羽根共同募金配分金を受けて作成したものです